



研究者名※	周 燕飛	学位※	国際公共政策博士(経済学)
所属※	人間社会学部 現代社会学科	職名※	教授
連絡先	zhouy@fc.jwu.ac.jp		
URL	https://zhouy.theblog.me/		
researchmap※	https://researchmap.jp/zhouy_2021		
研究分野※	労働経済学、社会保障論		
研究キーワード※	女性就業、子どもの貧困、非正規雇用		
共同研究・競争的資金等の研究課題	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省研究事業 厚生労働科学研究費補助金(厚生科研費)「包括的社会保障財政予測モデルの構築とそれを用いた医療・年金・介護保険改革の評価研究」(2004年度～2005年度)研究分担者 ・文部科学研究費基盤研究(C)「東アジア諸国における消費行動の比較分析-家計調査マイクロデータによる数量分析-」(2004～2005年度)研究分担者 ・文部科学研究費基盤研究(A)「日本の社会政策の成功と失敗:アジアは何を学べるか」(2015～2017年度)研究協力者 		
社会貢献・産学官連携活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会保障審議会児童部会臨時委員(2021年3月-2023年3月) ・ 内閣府「コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会」講師(2020年10月29日、2021年2月22日) ・ 参議院「国民生活・経済に関する調査会」参考人(2020年2月10日) ・ 内閣府「子供の貧困対策に関する有識者会議(第12回)」講師(2019年5月13日) ・ 厚生労働省委託「働く女性の身体と心を考える委員会」委員(2017年度) ・ 厚生労働省委託「ひとり親家庭の在宅就業推進事業評価検討会」委員(2016年度) ・ 参議院厚生労働委員会調査室 客員調査員(2014年度) ・(独)経済産業研究所「少子高齢化における家庭および家庭を取り巻く社会に関する経済分析」委員(2014-16年度) ・ 厚生労働省「ひとり親家庭等の在宅就業支援事業評価検討会」委員(2014/03-07) ・ (株)三菱総合研究所「介護人材の見通し策定に関する調査・研究事業」委員(2012/09-2013/03) 		
受賞歴	<p>第38回(2015年度)労働関係図書優秀賞 受賞図書名:『母子世帯のワーク・ライフと経済的自立』(労働政策研究・研修機構 平成26年6月刊)</p> <p>第7回(2006年度)労働関係論文優秀賞 受賞論文名:「企業別データを用いた個人請負の活用動機の分析」『日本労働研究雑誌』No.547,42-57</p>		

研究領域	経済学(財政・公共経済)	(SDGs)
研究テーマ※	コロナ禍での労働と貧困問題	

<p>概要※ (概ね1000字以内) (写真・グラフ等自由)</p>	<p>【研究の背景・目的・内容】 コロナショックが子育て女性の働き方にもたらす変化や、コロナ禍で困窮した労働者の現状とその支援策、コロナショックが賃金に与える影響などについて、分析を進めています。</p> <p>【応用例、研究の展望】 ・政策提言 ・女性雇用や貧困問題に関する基礎的研究</p> <p>【研究方法の特色】 アンケート調査に基づく実証研究。</p>
<p>本研究関連 特許・論文等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・周燕飛(2021)「コロナ禍の影響－シニア層の男性の老後貯蓄と引退時期をめぐる変化－」『季刊 個人金融』2021年夏号、13-22 ・Zhou, Yanfei (2021) "How Women Bear the Brunt of COVID-19's Damages on Work (Continued, Part II): Catch Up With Men on the Employment Recovery", Japan Labor Issues, vol.5, no.31, 11-19 ・Zhou, Yanfei (2021) "How Women Bear the Brunt of COVID-19's Damages on Work (Continued): The Gender Gap in Employment Recovery", Japan Labor Issues, vol.5, no.29, 2-10 ・Zhou, Yanfei (2021) "How Women Bear the Brunt of COVID-19's Damages on Work", Japan Labor Issues, vol.5, no.28, 2-8 ・周燕飛(2021)「コロナ禍が賃金に与える影響」『日本労働研究雑誌』2021年4月号(No.729)、8-14 ・周燕飛(2020)「コロナ禍の格差拡大と困窮者支援」『貧困研究』25号(2020)、4-13
<p>共同研究・外部機関との連携への期待</p>	<p>・東京都立大学子ども・若者貧困研究センターと共同研究中</p>